



三浦 智子 (MIURA Satoko)

学術研究院（大学院教育実践研究科担当）准教授

東京都八王子市出身。

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。弘前大学大学院教育学研究科准教授を経て 2019 年 4 月より学術研究院（大学院教育実践研究科担当）准教授。主な著書に『教育経営における責任・統制構造に関する研究』（風間書房、2019 年）。

専門は教育経営学、教育行政学。

原点回帰

初めて住む山形ですが、幼少の頃から山並みの景色に親しんできたこともあり、緑に囲まれ非常に心地よく過ごしています。美味しい食材も豊かにあり、日々の楽しみが増えました。

着任より 3 ヶ月が経過しようとしています。熱意と活気にあふれる先生方とご一緒させていただき、教育・研究に真正面から向き合うことのできる環境を与えていただいたことに、あらためて感謝しています。

教育政策を支える法制度や公立学校の管理運営の在り方について研究する領域を専門にしています。教員を目指す学生・院生の疑問や、現職教員である院生の課題意識に触れ、自身の研究の視座を省みることもしばしばあります。学校教育における優れた実践を支え、学校や自治体を超えて広めてゆくためのお手伝いができるよう、一層励んでまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。